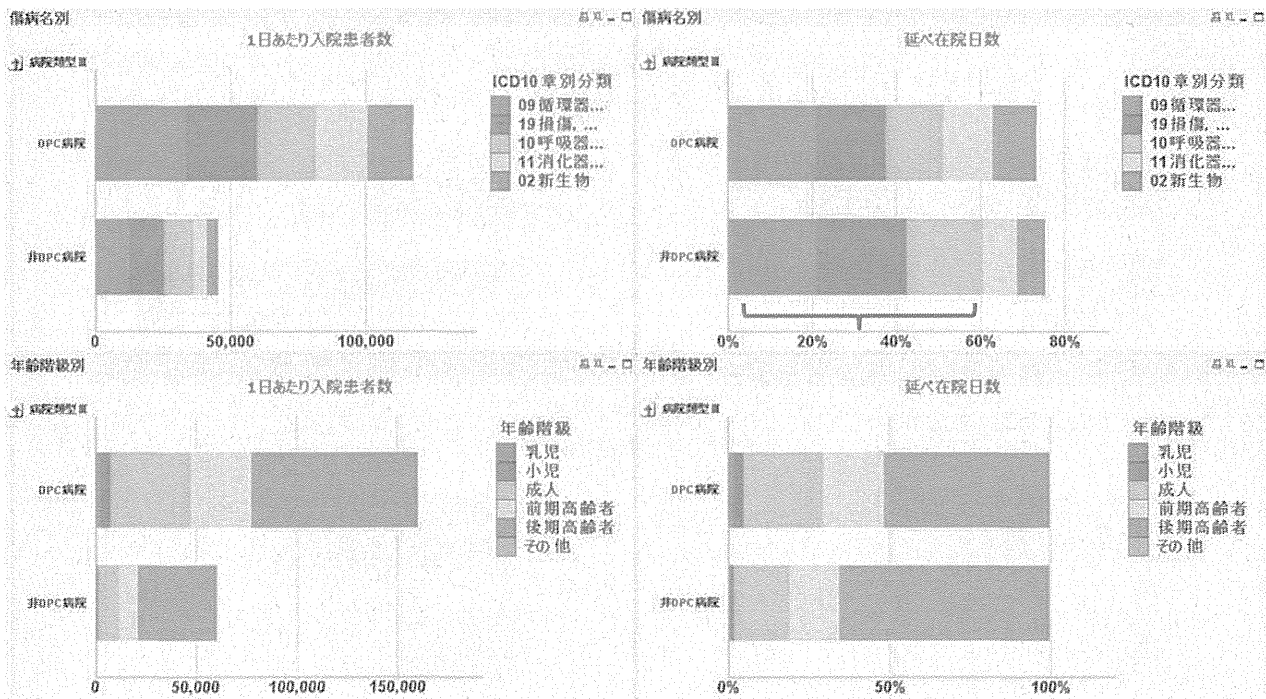
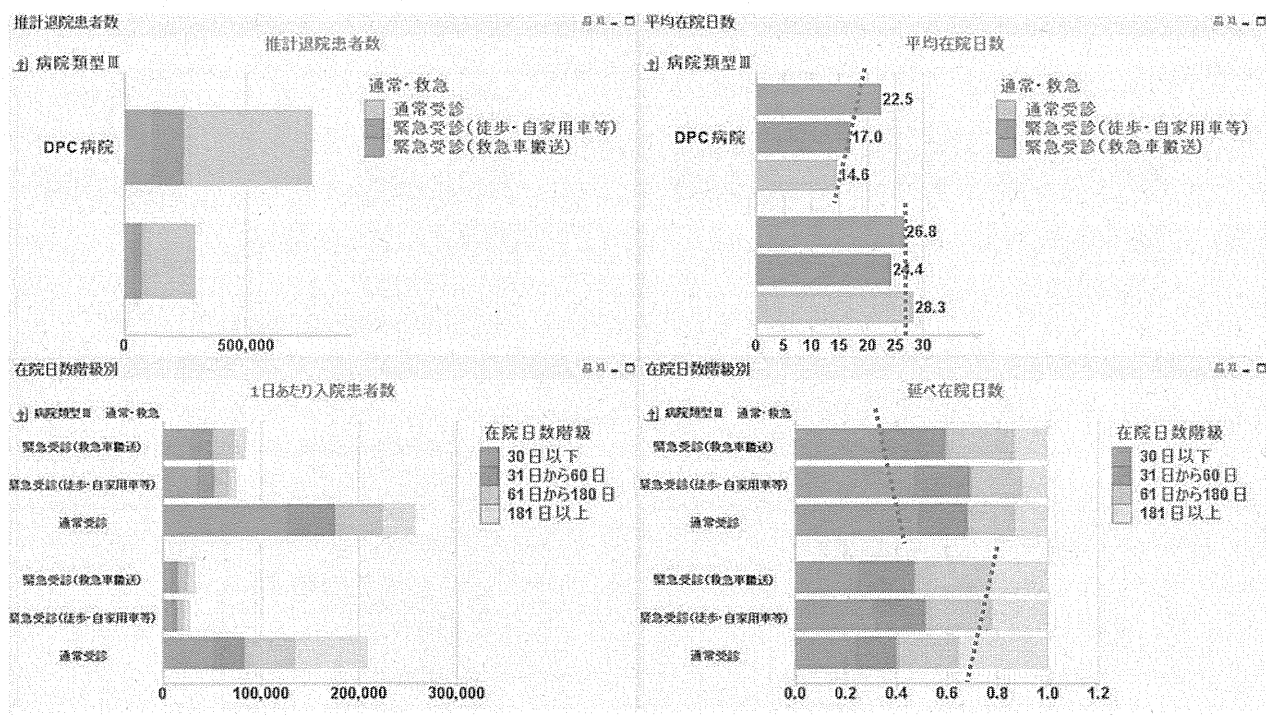


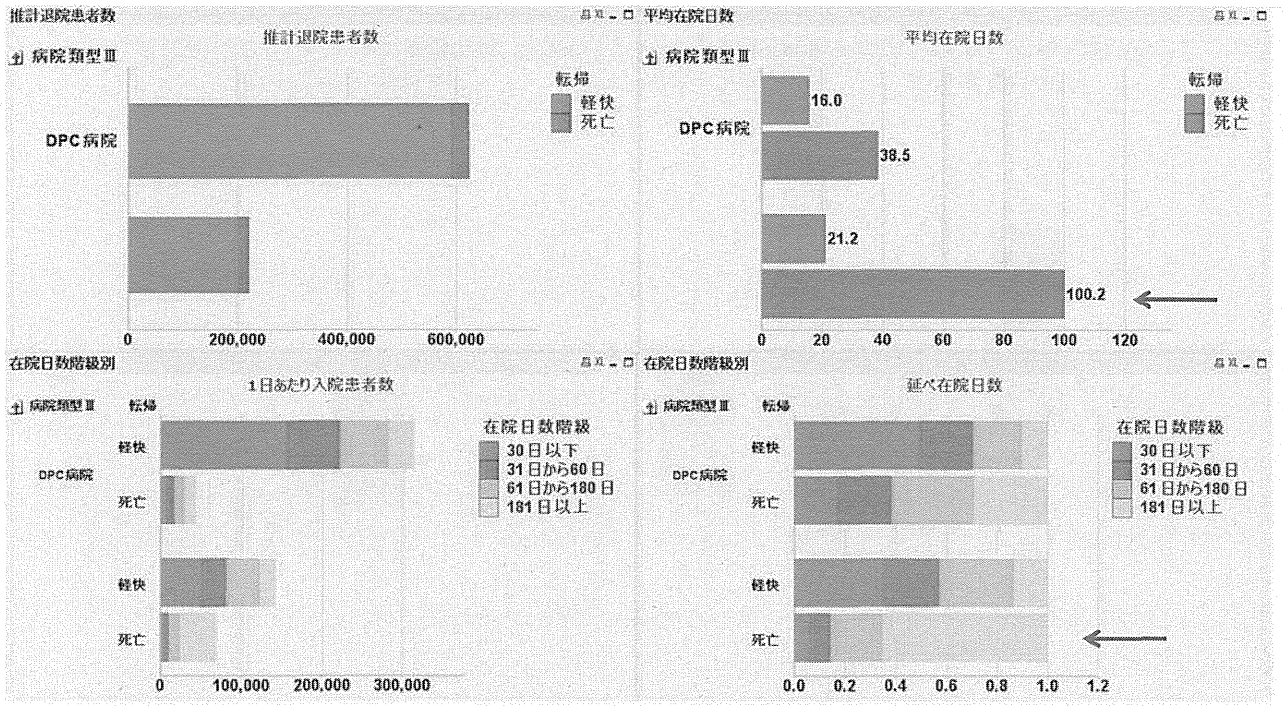
結果3. DPC病院と非DPC病院一般病床の救急患者の傷病構造の状況



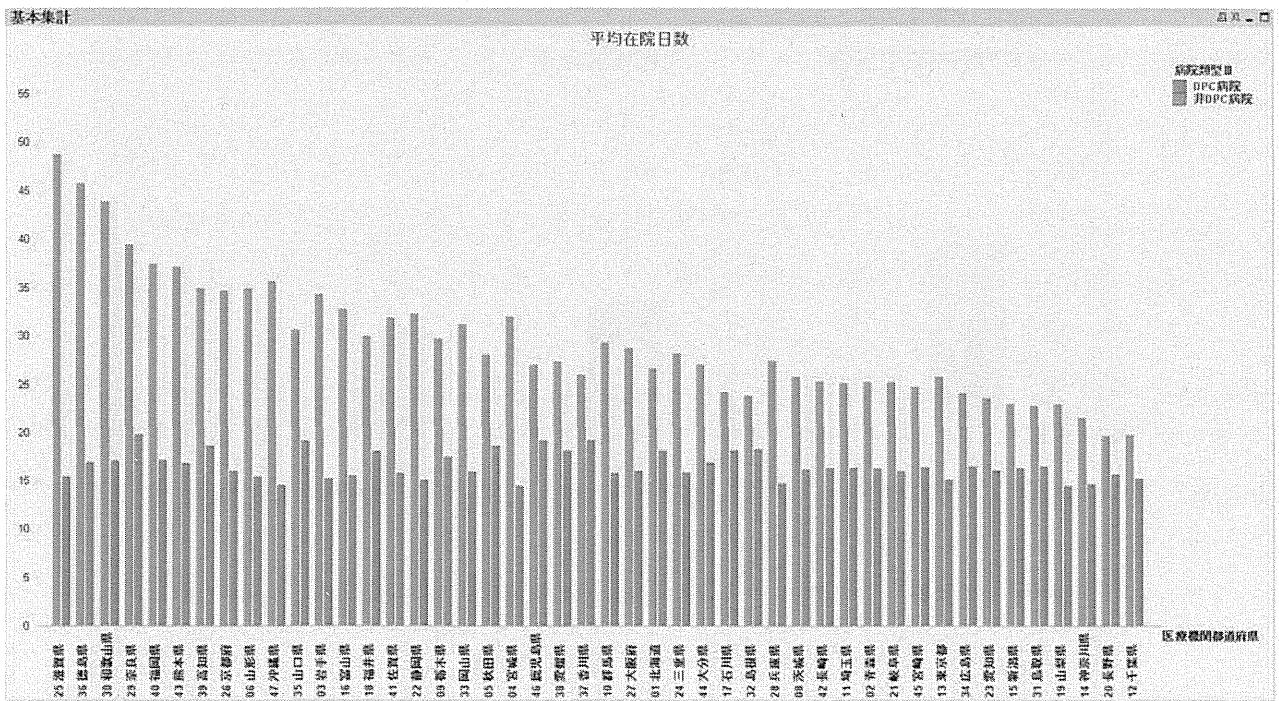
結果3. 一般病床のDPC病床と非DPC病床の救急医療の状況



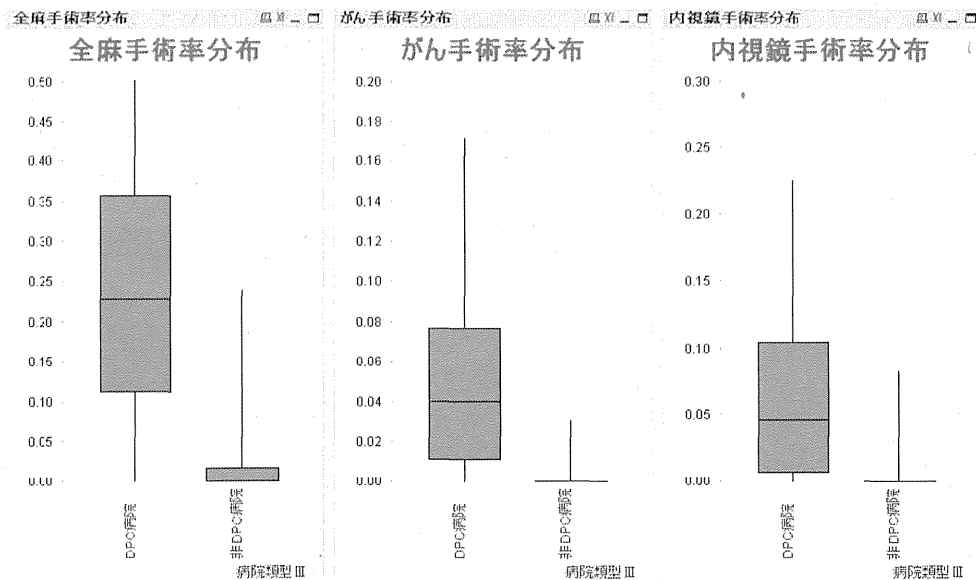
結果4. 一般病床のDPC病床と非DPC病床の死亡患者の状況に関する分析



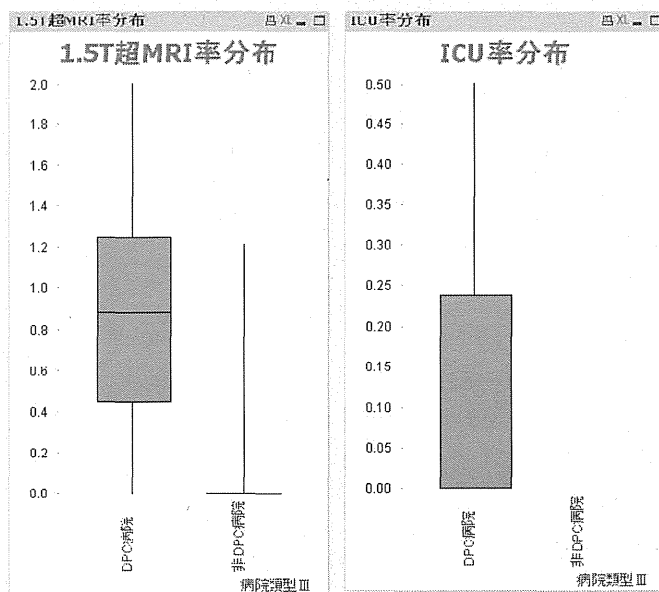
結果2. DPC病院と非DPC病院の一般病床の都道府県別平均在院日数に関する分析



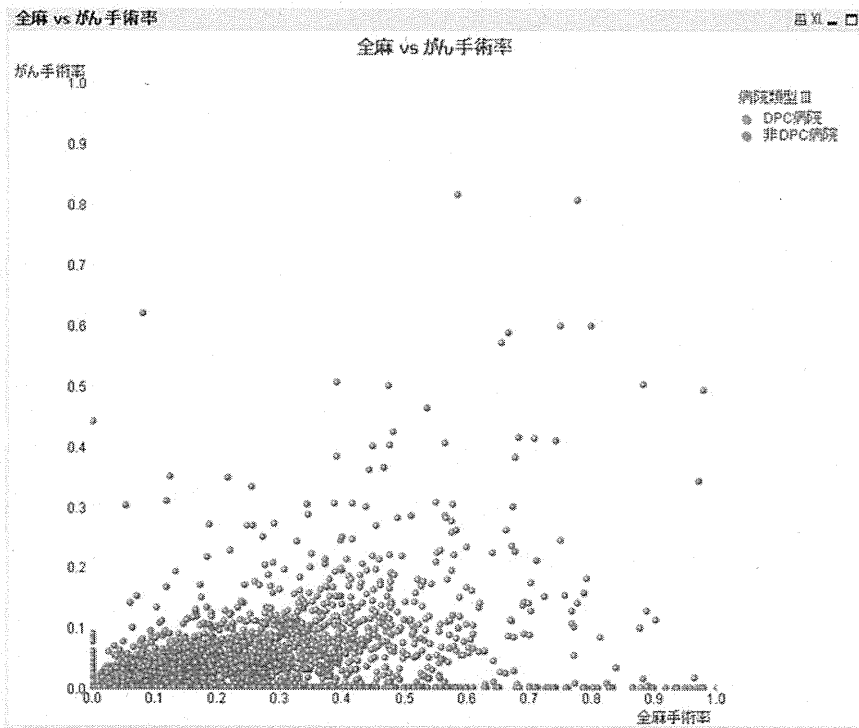
結果3-1. DPC病院と非DPC病院の 病床当たり手術数の分布



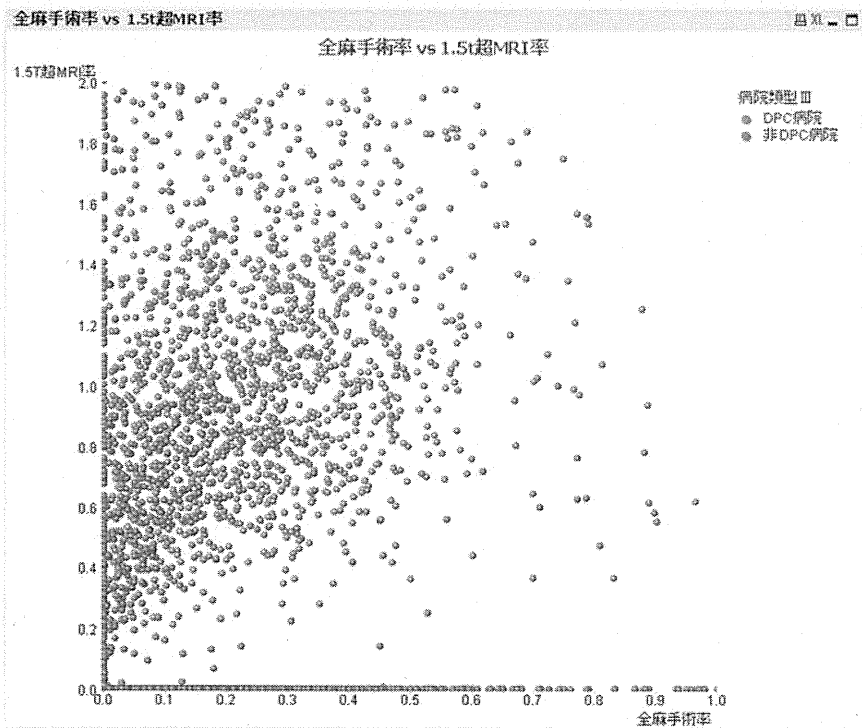
結果3-2. DPC病院と非DPC病院の 病床当たり設備利用患者数の分布



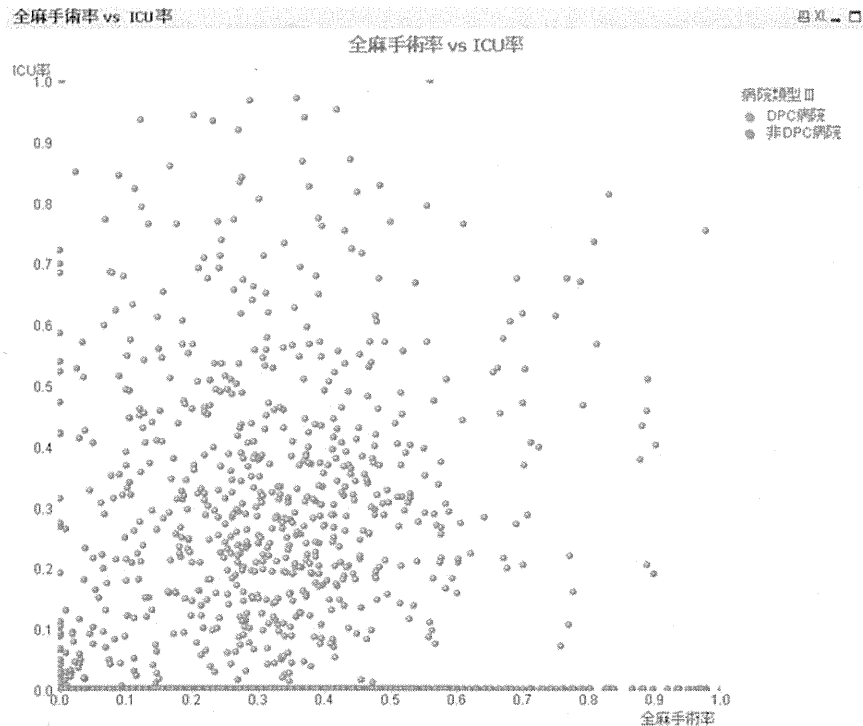
結果4-1. 病床当たり全身麻酔手術数と がん手術数の病院分布



結果4-2. 病床当たり全身麻酔手術数と 1.5T超MRI実施数の病院分布



結果4-3. 病床当たり全身麻酔手術数とICU患者数の病院分布



結果5. 病態別の需要推計例(認知症)



TMDU
東京医科歯科大学

患者増加に伴い、2011年比で1.5～1.6倍の医療資源量が必要となると推計した。

	必要病床数(1,000床)			必要医師数(人)		必要医療費(億円)	
	一般	療養	精神	病院	診療所	病院	診療所
2011年	11.3	26.3	52.0	17,922	622	517	501
2025年	17.3	40.3	79.6	27,436	952	n/a	767

注記

一般病床に関しては、認知症主傷病及び認知症併存症患者に必要な病床数を含む。療養病床、精神病床に関しては、認知症主傷病患者分のみを含む

常勤換算値。一般病床に関しては、認知症主傷病及び認知症併存症患者の対応に必要な医師数を含む。療養病床、精神病床に関しては、認知症主傷病対応分のみを含む。診療所は、再来外来診療分のみを含む。

一般病床を有する病院において、認知症を主傷病とする患者の医療費と、認知症を併存症として持つことにより追加的に要する医療費の総額。

地域医療構想策定のための基礎医療データ

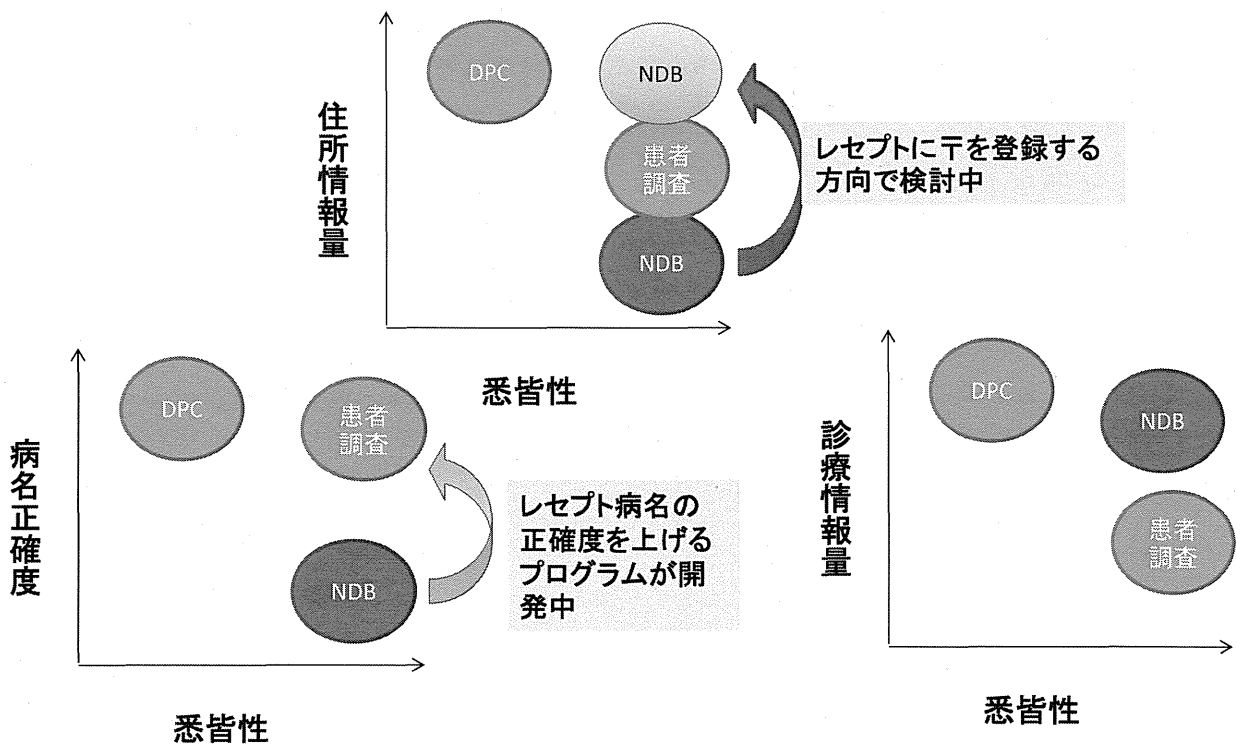
地域医療構想策定ガイドライン等に関する検討会

医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会

地域医療データブック

- 患者調査受療率データ
 - 二次医療圏別医療需要推計
- NDB(レセプト)データ
 - 医療需要地域差評価
 - (病床機能評価)
- DPCデータ
 - 病院別専門治療評価
 - 診療圏分析

患者調査と医療ビッグデータの比較



患者調査・医療施設調査等の方向性

1. 疾病別受療率、職員数等の悉皆性、正確性が求められるデータとしての優位性を持つ
2. 一方、地域医療構想に求められる、診療機能、診療圏等の情報に劣る
3. 他の医療データの充実により、患者調査・医療施設調査の優位性が失われつつある

患者調査等の今後の可能性

悉皆性、正確性を担保する基礎調査としての位置づけを明確にし、堅実な調査を維持する

or

他の医療データを効率的に活用し、多機能データとして充実を図る

考察

- 本研究結果は、医療施設調査、患者調査の分析によって病床の機能、特に一般病床の急性期機能と非急性期機能の差異を明らかとできる可能性を示した。
- 患者調査に基づく病態別の医療資源必要量の推計は、地域医療ビジョン策定に大きな示唆を与えられた。
- 近年急速に充実する医療ビッグデータと患者調査・医療施設調査との比較により、それぞれの長短が明らかとなった。長期的には、患者調査等を基礎調査と位置づけ簡略化を図るか、多医療データと効果的にリンクして充実化を図るべきか、を検討する必要があると考えられた。

結論

- 医療施設調査、患者調査の分析から一般病床の機能の多様性を明らかとする手法を示した。病床機能分化を進める今後の医療計画等の策定に有用なデータを提供できる可能性が示唆された。
- 充実する医療データとの比較により、患者調査等のあり方を継続的に検討していく必要性が示唆された。

患者調査・医療施設調査分析ツール

Analysis
ユーザー
マニュアル

第2.00版
平成26年3月7日作成

1. 患者調査、医療施設調査分析ツールのインストール方法

分析ツールは、マイクロソフト Excel®のマクロ付きファイルと設定ファイルが入った3つのフォルダとして配布されます。任意の場所に Excel のファイルと3つのフォルダをコピーして使用してください。

○ダウンロード・サイト

最新のファイルは下記からダウンロードできます。

http://www.tmd.ac.jp/grad/hci/toukei2014/toukei_download.html

○Excel ファイル

Excel2010 および Excel2007 では、「tool.xlsx」のファイルを使用してください。
Excel2003 および Excel2000 では、「tool.xls」のファイルを使用してください。

○Excel ファイルと同じ場所に次の3つのフォルダをコピーしてください。

ini
master
Pivot

- ini フォルダには、データ読み込み用の設定ファイルが入っています。
- master フォルダには、データ読み込み時にデータ変換を行うためのマスターデータが入っています。
- Pivot フォルダには、ピボット分析の設定ファイルが入っています。

○Excel ファイルの名称の変更について

Excel のファイルは、名称を自由に変更することができます。分析に使用しているファイルをわかりやすい名前でも保存しておく、あとでまたその分析を継続することができます。